

第一部 午後一時開演(十一時三十分開場)

解説

村上 湛

仕舞 玉之段 觀世 三郎太
仕舞 鶴之段 関根 知孝

狂言 茶壺 野村 太一郎
能 歌占 関根 祥丸

定期能九月 —観世流—

セルリアンタワー能楽堂

二〇二四年九月二十三日(月休)

第二部 午後四時三十分開演(四時開場)

解説 村上 湛

仕舞 富士太鼓 高梨 良一

仕舞 融 関根 祥丸

狂言 内沙汰 野村 太一郎

能 葛城 上田 公威

CERULEAN TOWER

能樂堂

NOH THEATRE

[第一部]午後一時開演

◎茶壺(ちゃつぼ)
ある男が酒に酔つ払い道で眠り込んでいるのを通りかかったた
っぱが見つけ、男が背負っている茶壺を盗もうとしますが、右の肩
紐に手を通してるので盗めません。そこで一計を案じ、すつばも左の肩
紐に手を通して寝転がり、男が目を覚ますとこれは自分の物だと主張します。男は所の目代を呼び、事情を説明します
が、自分の物だと説明ができないのにあれこれ工夫して説明した
り、相舞になると少しづづらして舞つたり、懸命なすつばの様
子が見どころです。

伊勢二見の神職渡会某は、旅の途中に急死してしまいましたが、(三日後)に蘇生します。地獄を見て来た恐怖のため髪は真っ白になってしまい、今は和歌の文辞によつて吉凶を判定する歌占として諸国を流浪して、加賀國白山の麓へやつて来ます。一人の里人が最近この地へ來た男巫子の歌占が良く当たると聞きつけ、親と生き別れの幸菊丸と言う名の子を連れて来ます。里人が短冊を引くとその人の父親の病氣は治り長生きすると預言。父を尋ねる幸菊丸が短冊を引くと、巫子はすでに父と逢っていると判り、身の上を聞くと我が子であると分かり再会を喜びます。里人が別れ際には地獄の曲舞を所望したところ、巫子はこれを謡うと神がかりになるのでとためらいますが、せつかくの頼みだからと舞い始めます。やはり正氣を失いますが、やがて狂乱から覺め、親子は連れだつて故郷へ帰つて行きます。

茶 狂

幸菊丸	林	彩八子
渡会某	武田	男
関根	祥照	
	祥丸	
後見	樹下	千慧
岡庭	武田	尚浩
祥大	小鼓	大鼓
	飯田	龟井
	清一	広忠
地謡	田口	亮二
井上裕	佐川	勝貴
之真	金子	坂口
	聰哉	宗一郎
觀世	林	貴信
三郎	坂口	文志
太	貴信	

◎内沙汰（うちざた）

右近といふ農夫が伊勢講が成就したので一緒に参宮しよううて、妻を誇りますが、妻は徒步で行くのは嫌だと言います。そこで、自分の田を左近が飼っている牛に荒されたので、弁償にその牛を貰いそれに乗つて行けばいいと言い、地頭へ訴えを起こそうとしてます。しかし、もともと口下手で氣の小さな右近は、地頭の前で訴訟をうまく言えそうにありません。そこで女房を地頭に見立てて、訴訟の稽古を家で始めますが……

古くは訴訟に持ち込む事を「公事に上げる」といい、それに判断をつけた役割をその土地の領主である「地頭」がしていまし

◎ 葛城 大和舞（かづらき やまとま

出来ます。大雪の木を防ぎ火をもして立ち寄る等と一人の女が現われ、雪の中で集め来て東にした木々の枝を標（しもと）と呼ぶのだといい、一標（ひし）結ぶ葛城山に降る雪の間なく時なく思ほゆるかな」と言う古歌を教えます。山伏は好意を謝し、やがて後夜の勤行を始めようとすると、女は、お勤めのついでに加持祈祷をして自分の三熱砂の苦しみ（熱風・熱砂に身を焼かれる、悪風が吹いて住居・衣服を奪われる、金翅鳥に食われる）から助けて欲しいと願ふみます。山伏は女の素性を尋ねると、女は葛城の神であるが、役人行者に命じられた岩橋を架けなかつたため、不動明王の縛縛（ばくばく）に苦しんでいると言つて消え失します（中入）。そこへやつて来た籠の男に葛城山の岩橋の事を尋ね、奇特な事と思ひ女神のために祈禱していると、やがて葛城の神が現われ、葛蔓のいましめと醜い顔貌を恥じ、三熱の苦を免れた喜びを述べ、大和舞を舞い、やがて暁近くなると、顔を見られぬうちにと暗い岩戸の内へ姿を隠します。

2024年
9月23日(月休)

第一部

午後1時00分開演(12時30分開場)

第二部

午後4時30分開演(4時00分開場)

◎チケット申し込み：

- ▶ Bunkamuraチケットセンター
 - ▶ オンラインチケットMY Bunkamura
 - ▶ 東急シアターオーブ／Bunkamuraチケットカウンター
 - ▶ セルリアンタワー能楽堂

※都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます

◎前売開始
MY Bunkamura 先行販売：2024年6月20日(木) 午前10時00分より

※Bunkamuraでの一般発売日(6/21(金))は、Bunkamuraチケットセンター電話およびオンラインチケットMY Bunkamura(PC・スマートフォン)での受付となります。チケットカウンター(店頭)販売はございません。

◎料金：S席(正面)10,000円 A席(脇正面) 8,000円

⑤ 作業 3席(並一函)10,000円 11席(筋並函) 3,000円
(税込)
B席(由正面) 6,000円 勉強席(座敷・自由) 4,000円

B席(中正面)

03-3477-9999 (10:00-17:00)

<https://my.bunkamura.co.jp> [PC・スマホ対応／座席選択可]

渋谷ヒカリエ2F(11:00-18:00)

03-3477-6412(平日10:00-18:00、土日祝14:30-17:30)

※営業時間は変更になる可能性がございます。

